vol. 9
2019.7

新潟大学教育学部

同窓会

新潟大学正門

良寛ブロンズ像

大学院教育実践学研究会設置

教育学部音楽科生の佐渡実習

1 会 則

【第一章　総則】

第1条（名称・事務局）

本会は「新潟大学教育学部同窓会」と称し、事務局を新潟大学教育学部内（所在地：〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050）に置く。

第2条（会員）

本会は新潟大学教育学部及び教育人間科学部の卒業生、大学院修了生及び教育学研究科修了生、教育学部・教育実践学研究科在学生をもって構成する。

第3条（特別会員）

学部教官、附属学校職員は、特別会員とする。

第4条（目的）

本会は会員相互の親睦と資質向上を図り、母校の発展に寄与することを目的とする。

第5条（事業）

本会は前条の目的達成のために諸事業を行う。

【第二章　組織・機関】

第6条（専門部）

本会はその目的を達成するために次の専門部を置く。

研修部　　広報部　　組織部　　交流部

第7条（支部）

本会は支部を設けることができる。

第8条（学科部）

本会は学科部を設けることができる。

第9条（機関）

本会は第4条の目的を達成するために次の機関を置く。

1. 本部会　2. 評議会　3. 支部長会
4. 学科代表者会　5. 専門部会　6. 事務局
7. 監事会　8. 全学同窓会運営部会

【第三章　役員】

第10条（役員）

本会は次の役員を置く。

1. 会長（1名）　2. 副会長（4名）
3. 評議員（支部長、学科代表）　4. 専門部長（各1名）
5. 専門部員（各若干名）　6. 監事（3名）
7. 事務局長（1名）　8. 事務局幹事（若干名）
9. 顧問　10. 全学同窓会運営部員（若干名）

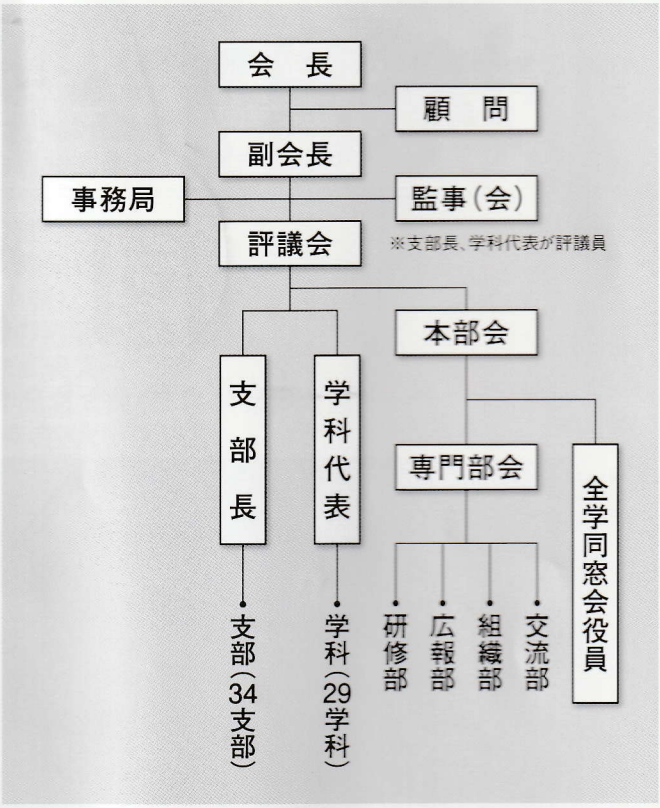
第11条（役員選出）

役員の選出は次のとおりとする。

1. 会長、副会長、監事は評議会において決定する。
2. 評議員は各支部長及び各学科代表をもって充てる。
3. 専門部長及び専門部員、事務局長、事務局幹事は会長が委嘱する。
4. 顧問、全学同窓会運営部員は評議会の承認を得て、会長が委嘱する。

以下省略　詳細は、同窓会ホームページを閲覧。

2 組 織 図



新潟大学教育学部同窓会教育実践学研究科奨学金規則

（目的）

第１条　新潟大学教育学部同窓会に教育実践学研究科奨学金制度を設け、学業奨励金として奨学金を給付することにより、大学院生の更なる学業成績の向上及び活力の向上を図ることを目的とする。

（奨学金を授与される者の決定）

第２条　奨学金を授与される者は、教育実践学研究科長の推薦に基づき、同窓会本部会で審査し、同窓会長が決定する。

（奨学金の授与方法及び額等）

第３条　奨学金及び賞状は、教育学部同窓会長が評議会において授与するものとする。

２　奨学金の額は、毎年度の始めに同窓会長が定めるものとする

３　奨学金は、年1回として年額を支給し、返還を要しないものとする。

（事務）

第４条　奨学金に関する事務は、同窓会事務局が処理をする。

（雑則）

第５条　この規則に定めるもののほか、奨学金の授与に関する必要な事項は、教育学部同窓会長が別に定める。

附則

この規則は、令和1年6月9日から施行する。

3 活動の様子

1 評議会（6月）

全県から本部役員・支部長・学科代表者が集い、同窓会の事業について語り合います。

研究発表　今年度から教育実践学研究科の奨励者による研究発表を評議会で行います。

2 カミングホームデイ（8月）

卒業後5年までの皆さんと夢や希望について語り合います。

集まれ！卒業・修了5年目までの同窓生

「カミングホーム・デイ」バージョンアップ

3年目を迎える「カミングホーム・デイ」。年々参加者が増えています。本年度は、内容をバージョンアップして実施します。奮ってのご参加をお待ちしています。

1 日　時　令和元年8月24日（土）12:00～14:00
2 会　場　ホテルサンルート新潟
3 参加対象者　平成27年3月～31年3月に新潟大学教育学部を卒業した皆様並びに教育学研究科を修了した皆様
4 会　費　無料
5 内　容
- 同窓会長あいさつと学部長教育実践学研究科長による激励の言葉
- 昼食会
- 卒業生・修了生が、事前に作成したスライド写真等を基に発表をいただき、卒業後の活躍を共有し、大学や同窓会への要望を寄せていただくとともに、参加者の親睦を深める。
- 同窓会副会長、閉会のあいさつ

3 同窓生の集い（9月）

楽しい講演会と懇親会で同窓生の絆を深めます。

第46回 同窓生の集い
講演会
「不登校問題に取り組む教師の姿勢」
～ひきこもりの原点を考える～

日時　令和元年9月21日（土）
14:00より（13:30受付開始）

講師　石川 志郎 氏
元新潟市教育委員会学校支援課
SSTチーフアドバイザー

場所　アートホテル新潟
〒950-0911　新潟県新潟市中央区笹口1-1
TEL.025-240-2111

申し込み＆問い合わせ先
新潟大学同窓会事務局
TEL＆FAX　025-263-6760
MAIL　dousou@ed.niigata-u.ac.jp
※火曜から金曜までの13:00から17:00の間にお願いいたします。

日程
受付　13:30～
開会式　14:00～14:15
講演会　14:15～15:45
懇親会　16:00～18:00

入場料
無料

懇親会
新潟大学教育学部の卒業生の方は、是非懇親会にもご参加ください。参加を希望される方は9月13日までにご連絡ください。参加費は3,000円です。

主催
新潟大学教育学部同窓会

後援
新潟市教育委員会

4 全学同窓会交流会（10月）

新潟大学の教官と全学同窓生が集い、講演会・ミニコンサート・懇親会で絆を深めます。

5 学部教職員との懇談会（1月）

懇談会・懇親会を通して大学や同窓会の課題や将来について語り合います。

6 教育新報の発行（7月・2月）

今年度から4色カラー刷りとし、紙面も見やすく工夫しました。この写真は平成30年度発行のものです。

7 卒業祝賀会（3月）

会長が参加し、卒業生を祝います。その他に卒業制作展、卒論発表会など学生の活動を側面から支援しています。

4 同窓会の沿革

代	会長名	任期	主な出来事	
		昭和	24. 5	新制国立新潟大学教育学部として開校
			26. 6	**同窓会設立世話人会発足（新潟市労働会館）**
			28. 3	**3分校修卒生連絡協議会発足**
			30	**仮称、仮規約を設ける**
			31.11.25	**同窓会発会式挙行（長岡市公会堂）**
①	江口　健一	昭和31～35		**組織の確立を図る**
			33. 4.20	**教育新報発行**
			36～	（事業中断）
②	本間　英輔	38～41		**同窓会の再建を図る**
③	江口　直禎	42～45	43. 3.30	新校舎落成式
			43. 5.26	**15周年記念式典（教育学部体育館）**
			43. 4	3分校統合、大学院設置
④	巻口　健一	46～47		
⑤	荻野　信昭	48～51	48. 2. 4	**第1回各科団体研究協議会**
			48.10.14	**同窓会20周年記念式典（教育学部体育館）**
⑥	大関　雄策	52～55	52.11.13	**同窓会25周年記念式典（教育学部401講義室）**
			53. 4	（上越教育大学開校）
⑦	吉澤　孝一	56～57	56・57	五十嵐キャンパスに統合
			57.10.17	統合記念式典・祝賀会（7月 良寛ブロンズ像寄贈）
⑧	山田　舜一	58～59		
⑨	巻口　健一	60～63	61. 1.15	**第1回女子会員研修会**
⑩	安藤　耕平	平成元～ 4	元. 4	大学院教育学研究科設置
			4. 6	教育学部附属新潟小・中学校新校舎完成
⑪	磯辺　浩昭	5～ 8	6. 3	**教育学部同窓生名簿の刊行**
⑫	石川　幸一	9～12	10. 4	教育学部から教育人間科学部に改組
			11. 6. 1	新潟大学創立50周年記念事業（ホテル新潟）
⑬	藤井　保男	13～16	13.10.31	**同窓生名簿の刊行**
			14.10.12	**同窓会50周年記念祭（イタリア軒）**
			15.10.12	**各種集いを一本化して「同窓生の集い」として開催**
			16. 4	（独立法人）国立大学法人新潟大学となる
			16. 4	全学同窓会の設立
⑭	齋藤寿一郎	17～21	17. 4	**準会員（学生会員）を募る**
			19. 4	**事務局を特別支援学校から学部内に移動（2人体制とする）**
			20. 4	教育人間科学部から教育学部に改組
			21.10	新潟大学創立60周年記念事業（ANAクラウンプラザホテル新潟）
			21.10	**ホームカミングデーを開催（教育学部と共催）**
⑮	佐藤　重勝	22～24	22. 4	**入学生を対象に永年会員を募る**
⑯	安達　徹	25～26	25.12	**「同窓会の歴史」の刊行**
⑰	臼杵　勇人	27～30	28. 4	教職大学院開設
			29. 4	新課程廃止、学校教員養成課程のみの募集となる
		令和元～	元. 6	教育実践学研究科奨学金規則及び内規を設ける

5 事務局

新潟大学教育学部同窓会事務局

住　所	〒950-2181　新潟市西区五十嵐2の町8050　新潟大学教育学部内 D棟107室
電話・FAX	025-263-6760
E メール	dousou@ed.niigata-u.ac.jp
U R L	http://www.ed.niigata-u.ac.jp/~dousoukai/

良寛ブロンズ像

新潟大学 教育学部

同窓会

vol. 10
2020.7

新潟大学正門

書道科卒業制作展

美術科卒業制作展

1 会 則

【第一章　総則】

第1条（名称・事務局）
本会は「新潟大学教育学部同窓会」と称し、事務局を新潟大学教育学部内（所在地：〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050）に置く。

第2条（会員）
本会は新潟大学教育学部及び教育人間科学部の卒業生、大学院修了生及び教育学研究科修了生、教育学部・教育実践学研究科在学生をもって構成する。

第3条（特別会員）
学部教官、附属学校職員は、特別会員とする。

第4条（目的）
本会は会員相互の親睦と資質向上を図り、母校の発展に寄与することを目的とする。

第5条（事業）
本会は前条の目的達成のために諸事業を行う。

【第二章　組織・機関】

第6条（専門部）
本会はその目的を達成するために次の専門部を置く。
研修部　　広報部　　組織部　　交流部

第7条（支部）
本会は支部を設けることができる。

第8条（学科部）
本会は学科部を設けることができる。

第9条（機関）
本会は第4条の目的を達成するために次の機関を置く。
1. 本部会　2. 評議会　3. 支部長会
4. 学科代表者会　5. 専門部会　6. 事務局
7. 監事会　8. 全学同窓会運営部会

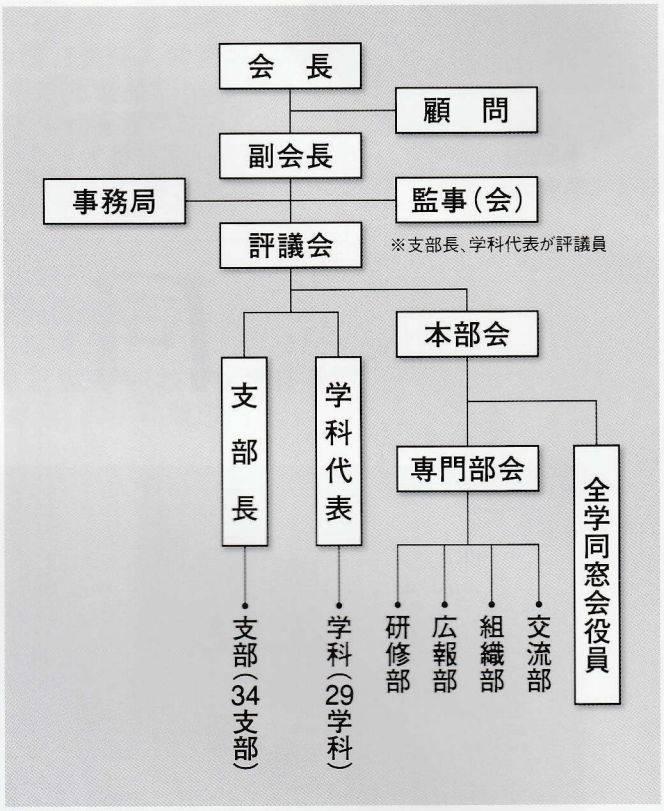
【第三章　役員】

第10条（役員）
本会は次の役員を置く。
1. 会長（1名）　2. 副会長（4名）
3. 評議員（支部長、学科代表）　4. 専門部長（各1名）
5. 専門部員（各若干名）　6. 監事（3名）
7. 事務局長（1名）　8. 事務局幹事（若干名）
9. 顧問　10. 全学同窓会運営部員（若干名）

第11条（役員選出）
役員の選出は次のとおりとする。
1. 会長、副会長、監事は評議会において決定する。
2. 評議員は各支部長及び各学科代表をもって充てる。
3. 専門部長及び専門部員、事務局長、事務局幹事は会長が委嘱する。
4. 顧問、全学同窓会運営部員は評議会の承認を得て、会長が委嘱する。

以下省略　詳細は、同窓会ホームページを閲覧。

2 組 織 図



新潟大学教育学部同窓会教育実践学研究科奨学金規則

（目的）
第１条　新潟大学教育学部同窓会に教育実践学研究科奨学金制度を設け、学業奨励金として奨学金を給付することにより、大学院生の更なる学業成績の向上及び活力の向上を図ることを目的とする。

（奨学金を授与される者の決定）
第２条　奨学金を授与される者は、教育実践学研究科長の推薦に基づき、同窓会本部会で審査し、同窓会長が決定する。

（奨学金の授与方法及び額等）
第３条　奨学金及び賞状は、教育学部同窓会長が評議会において授与するものとする。
2　奨学金の額は、毎年度の始めに同窓会長が定めるものとする
3　奨学金は、年1回として年額を支給し、返還を要しないものとする。

（事務）
第４条　奨学金に関する事務は、同窓会事務局が処理をする。

（雑則）
第５条　この規則に定めるもののほか、奨学金の授与に関する必要な事項は、教育学部同窓会長が別に定める。

附則
この規則は、令和1年6月9日から施行する。

3 活動の様子

1 評議会（6月）

全県から本部役員・支部長・学科代表者が集い、同窓会の事業について語り合います。

奨学金授与・研究発表

教育実践学研究科の奨学金授与式と研究発表を評議会で行います。

2 カミングホームデイ（8月）

卒業後5年までの皆さんと夢や希望について楽しく語り合います。

3 同窓生の集いの歴史

楽しい講演会と懇親会で同窓生の絆を深めます。

回	期日・会場	内容
46	元/9/21（土） アートホテル新潟	講演　石川　志郎　氏 （元新潟市教育委員会学校支援課） 演題　「不登校問題に取り組む教師の姿勢」
45	30/9/29（土） アートホテル新潟	講演　橋本　定男　氏 （新潟薬科大学非常勤講師） 演題　「ドラマをつくる」
44	29/9/23（土） アートホテル新潟	講演　林　三枝　氏 （認定NPO法人 ハートリンクワーキングプロジェクト副理事長） 演題　「小児がんの現況と社会的支援」
43	28/9/23（土） じょいあす新潟会館	講演　伊藤　充　氏 （新潟大学全学教職支援センター特任教授） 演題　「新潟の県民性、その歴史的系譜」
42	27/9/26（土） ホテルラングウッド新潟	講演　伯耆田　修　氏 （外務省領事局海外法人安全課邦人援護官） 演題　「今　海外は安全なのか」

4 全学同窓会交流会（10月）

新潟大学の教官と全学同窓生が集い、講演会・懇親会で絆を深めます。

5 学部教職員との懇談会（1月）

懇談会・懇親会を通して大学や同窓会の課題や将来について語り合います。

6 教育新報の発行（7月・2月）

4色カラー刷りとし、紙面も見やすく工夫しています。全会員に年二回届けます。

7 卒業祝賀会（3月）

会長が参加し、卒業生を祝います。その他に卒業制作展、卒論発表会など学生の活動を側面から支援しています。

4 同窓会の沿革

代	会長名	任期	主な出来事	
		昭和	24. 5	新制国立新潟大学教育学部として開校
			26. 6	**同窓会設立世話人会発足（新潟市労働会館）**
			28. 3	**3分校修卒生連絡協議会発足**
			30	**仮称、仮規約を設ける**
			31.11.25	**同窓会発会式挙行（長岡市公会堂）**
①	江口　健一	昭和31～35		**組織の確立を図る**
			33. 4.20	**教育新報発行**
			36～	（事業中断）
②	本間　英輔	38～41		**同窓会の再建を図る**
③	江口　直禎	42～45	43. 3.30	新校舎落成式
			43. 5.26	**15周年記念式典（教育学部体育館）**
			43. 4	3分校統合、大学院設置
④	巻口　健一	46～47		
⑤	荻野　信昭	48～51	48. 2. 4	**第1回各科団体研究協議会**
			48.10.14	**同窓会20周年記念式典（教育学部体育館）**
⑥	大関　雄策	52～55	52.11.13	**同窓会25周年記念式典（教育学部401講義室）**
			53. 4	（上越教育大学開校）
⑦	吉澤　孝一	56～57	56・57	五十嵐キャンパスに統合
			57.10.17	統合記念式典・祝賀会（7月 良寛ブロンズ像寄贈）
⑧	山田　舜一	58～59		
⑨	巻口　健一	60～63	61. 1.15	**第1回女子会員研修会**
⑩	安藤　耕平	平成元～ 4	元. 4	大学院教育学研究科設置
			4. 6	教育学部附属新潟小・中学校新校舎完成
⑪	磯辺　浩昭	5～ 8	6. 3	**教育学部同窓生名簿の刊行**
⑫	石川　幸一	9～12	10. 4	教育学部から教育人間科学部に改組
			11. 6. 1	新潟大学創立50周年記念事業（ホテル新潟）
⑬	藤井　保男	13～16	13.10.31	**同窓生名簿の刊行**
			14.10.12	**同窓会50周年記念祭（イタリア軒）**
			15.10.12	**各種集いを一本化して「同窓生の集い」として開催**
			16. 4	（独立法人）国立大学法人新潟大学となる
			16. 4	全学同窓会の設立
⑭	齋藤寿一郎	17～21	17. 4	**準会員（学生会員）を募る**
			19. 4	**事務局を特別支援学校から学部内に移動（2人体制とする）**
			20. 4	教育人間科学部から教育学部に改組
			21.10	新潟大学創立60周年記念事業（ANAクラウンプラザホテル新潟）
			21.10	**ホームカミングデーを開催（教育学部と共催）**
⑮	佐藤　重勝	22～24	22. 4	**入学生を対象に永年会員を募る**
⑯	安達　徹	25～26	25.12	**「同窓会の歴史」の刊行**
⑰	臼杵　勇人	27～30	28. 4	教職大学院開設
			29. 4	新課程廃止、学校教員養成課程のみの募集となる
		令和元～	元. 6	教育実践学研究科奨学金規則及び内規を設ける
			2.	コロナウイルスの影響で評議会・同窓生の集い等が中止となる

5 事務局

新潟大学教育学部同窓会事務局

住　　所	〒950-2181　新潟市西区五十嵐2の町8050　新潟大学教育学部内 D棟107室
電話・FAX	025-263-6760
E メ ー ル	dousou@ed.niigata-u.ac.jp
U　R　L	http://www.ed.niigata-u.ac.jp/~dousoukai/